常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用1210
編集部1269

産婦人科 齋藤医院 駅ヨリ三分 平市南町 電九〇二 入室完備

工費の調達は任かせろ

労働会館 大竹知事も乗り出す

労働者の殿堂平市の労働会館は古くなつて雨もりする上、県内の三分の一を占めるという事業所も石城地区に三千もあるため狭くなつたのでさきごろから三千万円の予算で建てなおす計画を進め、関係者らに資金の補助などを陳情していたが、五日県では大竹知事がこれから相当数の工場誘致が見込まれる常磐地区にそんな小さなものでは駄目だと一億円以上の工費で常磐地区にふさわしい会館を建てると構想を発表、十一日には平地区に出張することになつた。

一億余圓を計上

立派な殿堂を建てる

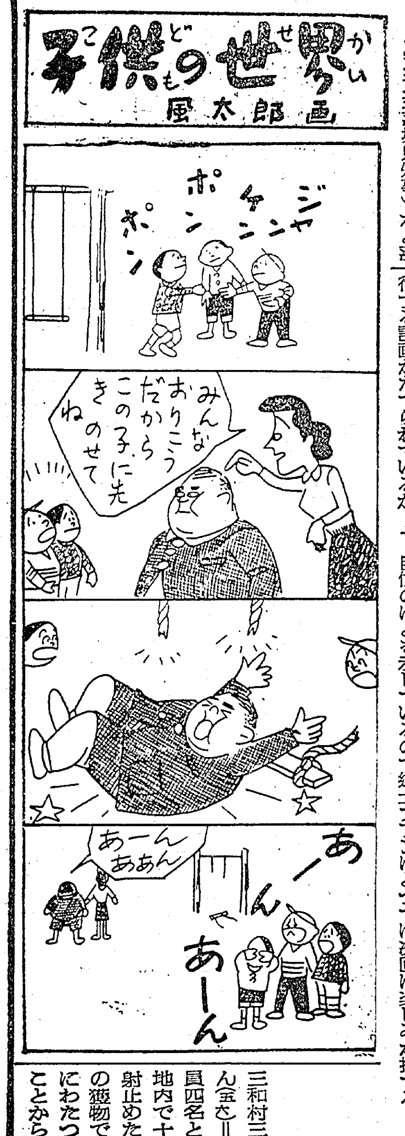
常磐地区は事業所の数だけでも三千カ所、働く労働者は県内の三分の一を占めている。ところが労働者が集つて運動方針賃上げ問題などを協議する場所は約三百坪の炭砿労働会館だけである。しかもこの建物は二十三年に古材で建てたためいつ倒れるか分らないほど古くなつた。このため石城地区労が中心となつて会館建設促進委員会を結成して会館をつくることになつたもの。

この計画によると建物は三千万円の総工費で百六坪の集会所、九十坪の大会議室を三十二年度内につくる計画で、五日には建設委員らの代表者が大竹知事に陳情したところ、知事はこれから常磐地区の発展を考えもつと大きな会館をつくるべきだと資金の調達をすることになつたもので、知事の構想によると資金は地元の有力会社から行う予定で十一日には常磐地区を視察三十二年度中には是非、完成したいと張切つている。

茨城勢と合流し

電化の促進を陳情

常磐線電化促進をはかるため石城地方市町村協議会、諸橋平市長など五市長、山崎平、磐城、常磐商工会議所会頭などはきよう六日、常磐線電化促進同盟会（会長友末茨城県知事）など茨城県各沿線市町村長らと合流、国鉄本社、運輸省に陳情した。常磐線電化は関係各省で来年度から着工し三十六年度までには取手仙台間三百二十三キロを完成、運行する計画がたてられているが、これを強力に推進するため陳情となつたもの。


子供の世界
風太郎画
ジャンケンポン ポン
みんなおりこうだからこの子に先きのせてね
あーん あああん
あーん あーん

塩氏ら入賞

実績発表大会

石城地方農村青少年クラブ実績と営農設計集団実績発表会石城地区予選は五日石城財務事務所会議室で開き、平市北白土塩さんなど三名が十三、四日郡山市で開かれる県大会に出場する入賞者次の通り▽第一部プロジエクト＝水田裏作のキウリ栽培、平市北白土4HC塩長一 ▽第二部クラブ活動＝私達のクラブ活動、平市上高久4HC鈴木仁助▽第三部農事研究会＝キウリのトンネル栽培、渡辺神田農事研究会、永山光明

保護更生問題など協議

売春禁止後の

明治五年以来叫ばれていた女性解放もようやく八十五年目ぶりで実現、国では本年四月一日からは働く女性の保護更生を行い、一定のゆう予期間一年を置いて来月四月には売春宿を全廃して違反者は厳重処罰を実施するが、県、平保健所石城福祉事務所などでは六日石城財務事務所で業者の転廃業と女性の保護更生についてさきに国会で決つた売春防止法の具体的な説明を行つた、なお午後には奥山平保健所長、県婦人児童課長次席、滑井石城福祉事務所長ら関係者と転廃業、女性保護更生などについて活発な話合いを行つた。

観梅招待売出し

当選者八十名決る

平市商店連合会で行つた熱海観梅百名一泊招待旧年末年始大売出しの当選者が、抽選で八十名となつた。招待者は次の日程で十二日出発する。▽十二日午前五時十九分平発で出発▽同日午前十時四十分上野着、バスで熱海市の旅館「観光閣」に到着一泊▽十三日午前七時半観梅に出発する。なお上野着は午後四時で自由解散である。

時局講演会

平第二婦人会

平市第二小学校、PTA会、第二婦人会では九日午後一時三十分から同校家庭科室で時局講演会を開く。講師は「もはや戦争ではない」と題して読売新聞論説委員千葉成夫氏が当る。

大木屋の銘菓 氷石山 電一六〇九

平二小のタコ揚大会入賞者

平第二小学校ではきのう五日午後二時から夏井川堤防で旧正月タコ揚げ大会を開いた。この日の参加生徒は百七十名で空高く舞い上つた飛行機ダコ、三角ダコ、奴ダコなどがそれぞれ技を競つた結果、一年一名、二年一名、三年十名、四年十一名、五年十名、六年七名が入賞十日午前十時から平工グランドで開かれる市主催のタコ揚げ大会に出場することになつた。

ニセ刑事三人組の余罪

既報、去月二十九日夜常磐署で詐欺、窃盗の疑いで逮捕した磐城市上釜戸字瀬峰一一六無職荒川五郎（三）同青谷一五農佐々木昭二（三〇）石城郡遠野町上遠野字加治屋作二七農小笹和久（二七）の三名はその後同署で余罪を追取しているが五日までに自供したところによると二セ刑事を装い西白、東白、石川、石城四郡下で米五十俵を詐取したことがわかつた。またこのほか双葉郡富岡町で木炭四百俵の窃盗など総額約四十余万円の詐欺、窃盗を働いたことが判つた。

三名は既報のように西白河郡表郷村でヤミ米十六俵を詐取して逃走したのをはじめ、同じ方法で西白、東白、石川、石城四郡下で昨年暮から逮捕される迄に八回にわたり米約五十俵、二十余万円を詐取、また双葉郡富岡町内外で前後八回にわたり道路そばに積んである木炭などを三輪車で手当り次第に盗み廻り、約四百俵、二十万円相当を盗んだことを自供したものである。

訂正 二面今晩の映画案内のうち世界館は龍虎の決戦（七・二五）と続銀河の都（八・五一）です訂正します。

共同で施設購入

絹谷農組の三ヵ年計画

平市草野字絹谷農事組合（組合長松崎寛氏、六十戸）は本年度からモデル組合となつたが、このため同組合ではしいたけ、しようが増産を中心とした三カ年振興計画をこのほどたてた。同農事組合は現在水田四十四町歩畑十三町六百の耕地に牛二十七頭、馬十八頭、めん羊四頭、豚八頭、鶏五百六十三羽を飼育しているが特産品のしいたけ、しようがの三倍増産などを目論んでいるもので事業計画は次の通りである。

▽しいたけの栽培＝現在の一万本栽培を三年後には三万本にするほか、先進都市の視察などを行つて品質の改良などを行う。▽しようが＝種しようがの貯蔵を研究して三年後には三町歩（三百貫）の増産を図る。▽生産研究＝水稲、麦、大豆の採種圃を作り原種を採種、ねぎしようがを共同出荷する▽施設＝二毛作を推進するためトラクターを共同購入し、防除機具の整備によつて共同防えきの効果をあげる。▽生活改善＝料理講習会を農閑期に実施する。▽畜産＝優良豚二十頭を導入する。

山本仙台國税局長來平

仙台国税局長山本多市氏が石城地区視察のため七日午後一時四十四分平着で来平、同日午後二時から三十分間報導関係者と懇談、同四時小名浜日本水素製塩工場を視察翌八日内郷、常磐、勿来の各市を訪問視察して帰仙する。

近藤さん衣類など贈る

磐城市江名字東町近藤千津子さんは北海道の困つている人たちに上げて下さいときのう五日磐城福祉事務所を訪れ、衣類十数点を寄贈した。

大久保僅差で敗る

プロ・ボクシング バンタム級選手権

プロボクシング全日本バンタム級チャンピオン大滝三郎（オール）対同級第三位の大久保邦衛（日興）＝磐城市江名町出身＝のタイトル・マッチ十回戦は、五日午後六時から大阪府立体育館で行われた。この日期待の大久保は二回にチャンピオン大滝をダウンさせるなど前半全く一方的と思われるほどの善戦を示し、初の選手権を手中に治めるかに思わせたが後半振わず僅かの差で判定に敗れた。しかし試合終了後大久保選手は「これで十分自信がついたのでこんどやるときはきつと勝つてみせる」と自信のほどを示しているので郷土ファンにとつては次回に楽しみが持てる。

銘菓 七段羊羹 平凡

大猪射止む

三和村三坂猟友会会員大谷正紀さん（五七）＝同字下三坂字仲町＝が会員四名とともにきのう五日下三坂地内で十九貫のイノシシを猟銃で射止めた。このイノシシは本年初の獲物であるが、同地内では再三にわたつて畑などを荒されていることから部落ではイノシシナベを作るなど大喜びである

肖像畫女子習生入用
◇年令満十六・十七才の方三名
菊水画房
平市五丁目

御挨拶

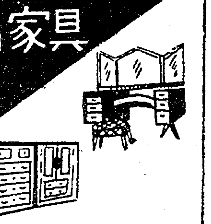
丸ほんの小松、小松と御引立頂いて三十年大過無く勤めさせて頂きました事は是一重に御得意様永年のごひいきの賜と感謝致して居ります。さて私事今度一身上の都合によりまして退店致す事に成りました丸ほんも昨年十月階上陳列場を新設面目一新時代色を取入れた文化家具を豊富に取揃え御得意皆々様の御期待に添い得るよう従業員一同サービスをモツトーとして御奉仕致して居りますから私が退店致しましても何卒倍旧の御引立を伏して御願い申上げます猶私へも今後よろしく御指導と御鞭撻を下さいます様重ねて御願い申上げまして紙上を以つて御挨拶にかえさせて頂きます

昭和三十二年二月

株式会社 丸ほん 取締役 小松錦治
株式会社丸ほん取締役社長 佐々木芳弘

御得意様各位

御婚礼調度品家具
家具のデパート
あるが
本店 平銀座街 電223
支店 平市四丁目



御礼の心を
こめた贈物
時計
眼鏡
万年筆
指輪
ラジオ
山崎時計店
平市五丁目 電九九一
★時計の検査には
★電気タイム グラフアー使用
平指定商加盟店

眞根井商店
平市銀座 電二〇二五

厚生医療指定病院
財団法人 竹林病院
本院 平市十五丁目十三番地 電話六〇八・八一一番
分病棟 平市小太郎町十三番地 電話一二七四番

貸切の御用命は
電話640番
尼子タクシー

輸送の悩み深刻

常磐炭田　貯炭の仕末に困る

石炭輸送の貨車回りが悪く常磐炭田の貯炭が一月末の水鉄局調べでは十一万二千トンに上つている。炭砿では「売れる好況どきに、こんな貯炭は初めてだ」と置場に困つて嘆き、貨車増配を水鉄局に陳情している。貯炭は十日分約三万トンがいいところで、この四倍近くになつては一昨年の不況のどん底当時と同じような「始末に困る」状況になる。

東部石炭協会の調べによると一月の送炭は、三十三万五千トン計画に対し実績は三十一万一千五百二十八トンで、昨年同月より六千七百五十トンも下回つた正月三カ間休みあけの四日から一日七百車を予定したのが、毎日八十車も不足で狂つたという十二月も計画通り、輸送できなかつたため貯炭はふえ始めたが一月四日現在約八万トンだつたのが、さらに三万二千トンもふえた訳だ。貯炭量の大きい所では常磐炭砿のひざ元湯本で二万三千、内郷一万五千、磯原一万四千、南中郷一万一千四百トンなど、貯炭場が一杯で置場を替えると二重、三重に運搬費がかさみ好況のおかげはなくなるという。

需要に追われて増産目指していたのに、貯炭が減るまでは動きがとれなくなるとして出炭制限を始めた炭砿もあり、大日本磯原では炭車からあげ場所がなく坑内に炭車がつかえる始末だとこぼしている石炭協会では「神武以来の好況に恵まれるかと期待したが、輸送難で当てがはずれた」と残念がつている。輸送対策については石炭協会で水鉄局へ、東京の隅田川駅へ降す常磐線のピストン貨車を陳情して返事を待つているが、ピストン貨車で一回四十五車、六百七十トンずつ一日二往復の計画、二月の送炭計画は三十二万四千トンだが、ピストン貨車のカバーで計画通り出したいという。

貨車がいまこのありさまでは常磐共同火力の発電所が操業したら、どうなるかの心配も出ている。火力発電所は十二月に操業だが秋には試運転が始まる。一日千トンずつ使うので、まず試運転までに二万トン以上の貯炭が必要になつてくる。夏にはこのための輸送貨車が要るが操業になれば百六十車以上必要な訳で火発用の安いトン当り千二百五十円の低品位炭輸送のために不足の貨車をさかれたら問題だというもの。常磐炭砿では火発用炭はトラック輸送も考えているが、需要の半分だけ十トン積みの大型トラックを使つても一日延べ五十台要り、これも難事業だそうで、いずれにしても鉄道当局の貨車をふやす対策が出来ない限り、石炭好況に伴わぬ輸送の悩みは深刻になると見られている。

検察側事実審理求む

四日から再開された平事件控訴審は五日午前十時仙台高裁鑑倉裁判長係で開廷、竹沢主任をはじめ高橋、袴田両氏など在仙弁護人がかわるがわる答弁書を陳述、一審判決を支持する答弁を行なつた。つづいて午後二時五十分検察側は六日に予定した事実審理の請求を一日繰上げ沢田検事が立つて新たに現場検証と証人尋問を行いたいと事実審理を請求した。

沢田検事はまず控訴趣意書と答弁書の主張が食い違う点を指摘し、裁判所が正しい判断を下すためにも事実をもう一度審理しなおす必要があると主張、事件当日の気象状況などを明記した書類など百九十三部の書証、湯本朝連分会、日野定利被告宅ら十カ所の検証、当時の平署次席柴田義房警部ら新たに十名の警察官を加えた五十一名の証人を申請「一審では繁雑になるので、事実の審理を控え目に請求したが、真実を確めるためにも絶対審理の必要なものばかりである」と念を押した。同三時二十分閉廷。きよう六日は午前一時からこの事実審理の請求をめぐり弁護団が意見をのべたが、裁判所が採用、不採用を決めるのは今月中ごろ、この結果によつて公判の行方が大きく左右される。

離婚農村に多い

平で調停普及座談会

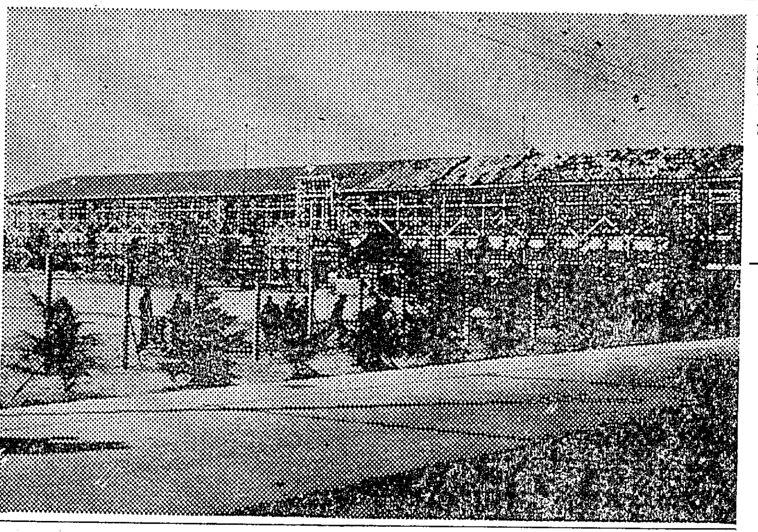
平調停協会主催の調停制度の運営および普及座談会は四日午後一時から地裁平支部会議室に平岡、鈴木福島地方家裁平支部判事、福森阿部平簡裁判事、田中家裁事務局長はじめ平、相馬、富岡の三調停協会調停委員、報道関係者ら約三十名が集まつて開き、熊谷平調停委員の司会で調停の起り、調停委員にどんな人がなるか、調停の実益はどんなところにあるか、離婚の際の慰謝料はどうして決めるかなどについて、裁判所、調停委員側から説明があり、調停の内容、問題、その他苦心体験談、最近の世相を伝える離婚問題などについて語り合つた。

当日の主な事件を拾うと、離婚は農村に多く、慰謝料はその相手方の身分、地位、資産などによつて高低がつく。最近平市で扱つた事件では結婚三年間で離婚の慰謝料六十万円がかつてない最高額だという。

ふつくらとして
やわらかに
すず印わた
平市新川町
電422
スズキ

鈴木ミシン商会
平市五丁目電一〇九八

完成近い錦中校の増築



（昨報）勿来市錦中学校では工費八百万円で七教室の増築を始めた三月末日までは完成、新学期からは新しい教室で勉強が出来ることになつた。（写真は増築工事）

平市跨線橋

特別委解散

四年越しの争を続けてきた平市の城坂踏切問題は当時の立役者金古政通らが水鉄当局と再三にわたり接渉した結果、請願料と踏切維持費は棒引にするとの国鉄側の大幅など国鉄側との協定書などにより昨年暮に円満解決した。このため平市跨線橋特別委員会（委員長金古政通氏）では三日午後三時から市役所に於て最終的打合せ会を開くとともに、踏切問題解決に大きな役割を果した特別委員会を解散した。

この問題解決に際しての協定書の主な項目をみると水鉄局を甲平市を乙として次の通りである▽平安橋は市の請願による跨道橋とし、これを利用して平駅裏口を新設する▽裏口新設のため利用される平安橋は連絡橋の接合点より北側とし、その延長六三、八九糎の建設費七〇〇、六九四円を夫々半負担する。▽乙は平安橋建設のため由が駅に負担した八一五万円と前項により由の負担する金額三、五〇二、八四七円との差額金四、六四七・一五三円に甲に還付する。▽連絡橋新設に際しての工事費は概算総額金一三〇万円とし甲乙半負担とする。

十六ミリ映画　豆腐と油揚

文部省の選定映画に

豆腐製造の一業者が教育映画「豆腐と油揚」の製作に五十万円を投じ、カメラ店の協力で見事完成、これが文部省選定映画になつたという地方の文化界に明るい話題を投げている話がある平市尼子町豆化食品有限会社社長金成守康さん(三三)=三年前、金成芳男を改名したもの=田中カメラ店とカメラマン（田中カメラ店勤務）斎藤元巨氏(三七)の協力で豆腐と油揚げといつた日常生活の食品をとりあげ、これが出来上がるまでの過程を科学的に分析、製造の近代化を説明する映画に着手、期間二カ月間にわたり、八百フイート（二巻）十六ミリ映画トーキー版の完成をみるに至つた。

上映時間三十分で、これが一月十四日、文部省選定映画と決まり、東映映画の配給で全国的に契約映画館で上映されることになつた企画が金成守康氏、製作が田中カメラ店、撮影が斎藤元巨氏となるわけでこの製作費五十万円也。全部金成氏が出資した。

カメラは田中

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

六、〇〇　子供の時間
六、二五　次郎物語
六、四〇　スポーツ便り
六、四五　今日の横顔
七、一五　録音ニュース
七、三〇　貴方は仕事を求めている
八、〇〇　演芸会
九、〇五　ニュース解説
九、一五　歌謡ドラマ
九、三〇　希望音楽会
一〇、一五　風流剣士
一〇、四〇　幸福を拾つた話

◆ラジオ福島

六、〇五　トニーの童話
六、一五　赤胴鈴之助
六、四〇　永遠に答えず
七、一〇　録音ニュース
七、一五　人情夜話
七、三〇　演芸アマ・カラ亭
八、〇〇　素人物まねコンクール
八、三〇　浪曲
八、四五　名流小唄を集めて
九、〇〇　明色アベック歌合戦
九、三〇　君ケ代の浪曲
一〇、〇五　名作アルバム

今晩の映画

▼平館　十二日マデ
六、三五　初場所大相撲後半戦
　　　　哀しゆうの園
八、二五　空ゆかば

▼民劇　十二日マデ
七、五〇　婚約指輪
八、四八　極楽島物語

▼東映劇場　十二日マデ
七、〇〇　若獅子大名
八、二〇　花まつり男道中

▼世界館　五日マデ
七、三三　民謡を訪ねて
八、五九　スタヂオはてんやわんや
八、三九　銀河の都

▼ひかり座　十一日マデ
六、一五　美わしのロザリンダ
八、二二　居酒屋

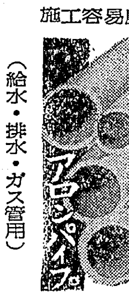
▼聚楽館　十一日マデ
七、〇〇　裸の天使
八、四〇　あの日あのとき

若ひな鳥料理
◎今年はトリ年です
◎自家育成若ひな鳥
◎の料理をゼヒ一度
◎御賞味下さいませ
お食事のデパート
ふじ屋
平市中央通り　電八六六・一七五〇

優秀な品質を誇る
スキー用品！
アノラック・トレンカー
ジャンパー・トレーニング
シャツ
パンツ
タイラウンドウグ
平市才槌小路　TEL 108

続　銀河の都
菅原謙二　若尾文子　根上淳　山本富士子　高松英郎　矢島ひろ子　南左斗子　杉田康　見明凡太郎　小堀明男
日本柔道選手権試合を目前に無頼の徒に傷つけられた柔道青年！すがる乙女のひとみは涙にぬれて
竜虎の決戦
嵐寛寿郎　大河内伝次郎
桂小五郎と近藤勇
血に飢える新撰組の魔剣
風雲を斬る勤王の烈剣！
6日より　世界館

一日の労疲れを
コーヒーで
☆モカマタリ
☆コロンビアメデリン
☆スマトラマンデリン
☆ブラジルサントス
☆キリマンジヤロ
☆ブルーマウンテン
☆ジヤバロブスター
☆ガテマラ
☆ハワイコナ
☆モカミツクス
☆コロンビアミツクス
☆ブラジルミツクス
☆スペシヤルミツクス
☆Aミツクス
☆その他缶詰各種
豊富取揃えて御座居ます
洋酒と食料品の店
平市銀座　金子屋酒店　TEL 136



施工容易廉価格
（給水・排水・ガス管用）
アロンパイプ
◎斯業界の先駆者
東亜合成化学の
塩化ビニールパイプの発売
タイルと建築材料
株式会社　野内商会
平市四丁目15TEL 0011 1078

銘菓　六段最中
六段羊羹
平名物
世界的名曲「六段」の作曲家
八橋検校は平市の生れ
名曲「六段」に因み
六段本舗　平駅前　平凡
電509